

平成 19 年度

「海の森づくり」シンポジウム IV

ー海洋環境と沿岸漁業振興問題解決策としての海の森づくりー

「海の森づくり推進協会」は、生態系を重視したコンブ等大型海藻による「海の森づくり」技術の普及により「磯やけ」問題の解消と沿岸域の水質浄化などにより水産資源の増大を図ると共に、そこから得られる海藻等の利活用の研究及び普及によって陸圏と水圏の循環と生態系を重視した環境改善と持続的な社会貢献を推進するために、平成 14 年 7 月に創設されました。今回は、本年 4 月 22-27 日に開催された「第 2 回こんぶサミット in 老岐・東京ー環境と食育ー」を受けて、これから当協会が取り組むべき課題としてクローズアップされた 4 つのテーマを中心にシンポジウムを開催いたします。このシンポジウムで当協会の「海の森づくり運動」に対する御理解を深めて頂きたいと存じます。

日 時：2007 年 8 月 24 日（金）13：00-17：00

会 場：(社)大日本水産会 会議室 〒107-0052 港区赤坂 1-9-13 三会堂ビル 8 階

参加費：4,000 円（ただし、学生証提示の方は無料）

主 催：海の森づくり推進協会

共 催：日本大学理工学部海洋建築工学科・(社)国際海洋科学技術協会

司 会：海の森づくり推進協会代表理事 松田恵明

12：30-13：00 受付

13：00 開会宣言（司会）

13：00-13：05 趣旨説明：鹿児島大学名誉教授 松田恵明

13：05-13：35 「老岐の海、日本の沿岸で何が起きているか？」

講 師：(株)渋谷潜水工業代表取締役 渋谷 正信

13：35-14：05 「中国養殖昆布の原点、大連」

講 師：(株)昆布ロード研究所代表取締役 松本 梓伸

14：05-14：35 「東京湾：海の森づくりー京葉臨海工業地帯の海を生かしたコンブ養殖」

講 師：日本大学教授 堀田 健治

14：35-15：05 「海洋環境と資源保全のための海藻バイオ燃料の生産」

講 師：東京海洋大学教授 能登谷 正浩

15：05-15：30 休憩

15：30-16：55 パネル討論会（司会：松田恵明）

テーマ： 海洋環境と沿岸漁業振興問題解決策としての海の森づくり

パネリスト：渋谷正信、松本梓伸、堀田健治、能登谷正浩他

16：55 閉会宣言（司会）

問い合わせ：海の森づくり推進協会事務局；Tel: 048-525-6103；Fax: 048-527-6236

URL: <http://www.kaichurinn.com>; e-mail: urashimataro@nifty.com